

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	－ (－)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	各務原市 (212130)
地域名 (地域内農業集落名)	那加地区 (【洞ブロック】北洞、前野町、野畑、【四ヶブロック】桐野町、西市場町、岩地町、山後町、【長新ブロック】長塚町、新田、新加納町)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	81 ha
① 農業振興地域のうち農用地域内の農地面積	81 ha
② 田の面積	75 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	34 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16 ha

(2) 地域農業の現状及び課題

70歳以上の農業者の耕作面積の67.8%について、後継者が未定、又は不明であり、後継者不足がうかがえる。一方で中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積が少ないため、担い手が耕作を引き受けやすい環境の整備や新たな担い手の確保が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農地利用について、中心経営体である地域の認定農業者に集約を促すほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れも促進することにより対応していく。
水稻を主要作目として取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
中心経営体である認定農業者が担っていくとともに、他の経営体への集約も促す。また、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れも促進する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10	%	将来の目標とする集積率
			78 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手による協議を継続し、集約化目標を目標地図に反映し明確化をすることで、地域における目標の意識共有を一層進める。			
・【四ヶブロック】【長新ブロック】区画が小規模で点在しているなど、作業効率の低い水田を耕作する中、畦の草刈りも依頼されるなど、耕作受託に伴う様々な担い手側の負担について、貸し手側の理解醸成を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
中心経営体である地域の認定農業者に集約を促すほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れも促進することにより対応していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手の経営意向を考慮しながら、地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、段階的に集約化を進める。 ・【長新ブロック】農地中間管理機構を活用しながら中心経営体への集約を進める。集約にあたっては、JAとも連携し、ブロックローテーションの実施状況や水利用の状況に配慮する。また、農地の受け手と出し手をマッチングするための農地中間管理事業の制度内容について、一層の理解醸成を図る。
(3)基盤整備事業への取組
将来の担い手の負担軽減を目的に、農地の集積・集約化を図るため、地域の合意形成を前提として、農業基盤整備を検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
市・農業委員会・JAと連携し、地域内外からの多様な経営体の情報を共有し、経営体の確保育成に取り組む。 ・【四ヶブロック】【長新ブロック】法人の中心経営体受入れを促進することにより対応していく。 ・【洞ブロック】【長新ブロック】ぎふアグリチャレンジ支援センターを活用するなど、個人の担い手の法人化を促進する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業委託の希望に応じられるよう、農業支援サービス事業者等の情報については、地域で積極的に共有する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

③生産性の向上や省力化のため、国・県の補助金を積極的に活用しながら推進する。
⑩【長新ブロック】地域の農業再生協議会を通じ、飼料用米などの戦略作物に対する助成について、一層の周知徹底を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
				別紙		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項) 該当なし

6 目標地図(別添のとおり)

地域計画(那加地区)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

別紙

目標地図上の表示			農業を担う者 (氏名・名称)	現状		(R2年の)10年後 (目標年度R12年度)	
(通番)	(色)	属性		経営作物等	作業受託・ 経営面積(m ²)	経営作物等	作業受託・ 経営面積(m ²)
1	1	認農		稲作	45,765.68	稲作	65,144.68
2	2	利用者		稲作	11,708.00	稲作	97,174.00
3	3	利用者		稲作	2,873.00	稲作	58,838.00
4	4	利用者		稲作・露地野菜	4,112.00	稲作・露地野菜	3,571.00
5	5	利用者		稲作	16,369.00	稲作	40,791.00
6	7	利用者		水稻・露地野菜	24,735.00	水稻・露地野菜	20,742.00
7	8	認農		複合経営	31,812.00	複合経営	10,993.00
8	9	利用者		稲作	63,386.00	稲作	44,199.00
9	10	利用者		稲作	3,744.00	稲作	15,944.00
10	11	認農		稲作	0.00	稲作	1,773.00
11	19	利用者		稲作	438.00	稲作	438.00
12	22	認農		稲作	662.00	稲作	662.00
13	23	認農		稲作・いも類・複合経営	0.00	稲作・いも類・複合経営	1,077.00
14	24	認農		花き花木	0.00	0	1,012.00
			今後検討等				
計				14 経営体	205,604.68 m ² 20 ha	362,358.68 m ² 36 ha	

※ 通番には、欠番があります。

※ 地区内の全ての農業者の一覧ではありません。

※ 「認農」認定農業者(規模拡大など農業経営改善計画を認められた農業者)

※ 「認就」認定新規就農者(農業経営の目標など就農計画を認められた農業者)

※ 「利用者」農用地等を継続的に利用する者